特集

直売所から伝える「おいしい山形」の魅力

県では、農林漁業者の所得向上に向けて、県産農林水産物の販路拡大、商品価値を高める6次産業化を進めています。その拠点として、今「直売所」が注目されています。

◎新鮮な農産物・加工品を販売する「道の駅米沢」の直売所

直売所の魅力とは？

直売所は、新鮮でおいしい農林水産物や特色ある加工品など、その地域の魅力を伝える数多くの商品であふれています。消費者には、生産者の顔が見え、安心して新鮮な地元の農林水産物を買えること、生産者には、直売所を通じて消費者の生の声を次の生産や商品づくりに生かせることが直売所のメリットです。直売所は、消費者と生産者をつなぐ役割を担っているのです。

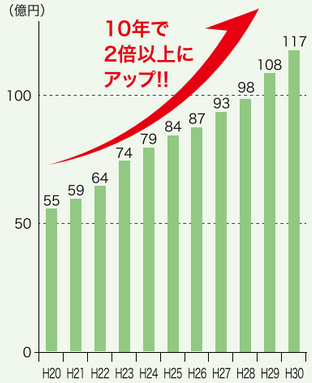
最近では、地場産食材を使用したレストランを併設したり、地域の特産品を集めたイベントを開催したりと、地域経済を活性化させる拠点としても機能しています。

本県の直売所の状況

現在、県内には172店もの直売所が開設されています。近年は、道の駅と一体になった直売所も増えてきています。また、野菜や果物の販売だけでなく、それらを使った新たな加工品・土産品の開発も進められています。県外観光客の観光ルートに、直売所が組み込まれるなど、県外の方からも高い人気を得ています。

県内直売所の販売額は右肩上がりで増加しており、平成30年には約117億円と、10年前と比べ倍増しています。農林漁業者の所得向上を図るうえで、直売所は重要な販売拠点なのです。

本県の直売所の年間販売額の推移



出典：山形県６次産業推進課調べ

直売所の課題

新鮮でおいしい農林水産物が期待される一方で、他の季節に比べて生鮮品が少ない冬場の品ぞろえが課題です。また、多くの直売所がある中で個々の直売所が埋没せずに、自らの魅力を高め、発信していくことが求められています。

解決策として、通年販売可能な加工品の開発、伝統野菜・郷土料理などの地域独自の食文化の発信や、県内外の直売所とのネットワーク化による品ぞろえの充実などの差別化に取り組んでいる直売所もあり、県は、こうした取組みを後押ししています。

直売所の魅力アップに向けて

❶研修会等の開催

県では、直売所に関わる方を対象とした研修会や講習会を開催しています。商品の充実、販売促進用ＰＯＰや包装による売り方の工夫をテーマにした研修会では、店内のディスプレイや商品配置の改善につながり、販売額が増加したケースもあります。

また、野菜ソムリエを講師とした研修会では、消費者に「おいしい」情報をわかりやすく伝えられるように、旬の野菜の情報やレシピを学び、接客力を向上させています。

直売所の出荷者向け
「シャインマスカット」の栽培管理講習会

❷商品開発への支援

県では、直売所の品ぞろえの充実のため、食品製造業者や観光事業者等と連携し、県産農林水産物を使った加工品開発を支援しています。例えば、直売所での季節限定商品の開発のため、県が研究を進めている新しい食品加工技術の提案や、原材料入手先の情報提供、各種工程の改善などへのアドバイスを行っています。

また、さらなる商品開発をバックアップするため、平成30年3月には「食品加工支援ラボ」を山形市の県農業総合研究センター内に整備し、新たなチャレンジを応援しています。

季節限定商品「りんごのコンポート」の試作

❸直売所が取り組む差別化への支援

直売所の品ぞろえの強化と目玉商品づくりに向けて、紫や黄色、オレンジ色など、カラフルな野菜をそろえることも有効です。県では、農家の方に、こうした目でも楽しめる「彩り野菜」の栽培指導を行っています。また、伝統野菜の認知度向上も兼ねて、伝統野菜を使用した加工食品のトライアル販売等を支援しています。

直売所の魅力を発信中！

魅力あふれる直売所の情報は、スマートフォン向けアプリやホームページで発信しています。アプリ「おいしい山形産直ナビ」では、県内直売所の営業時間、地図、取扱品目等の情報を掲載しているほか、旬の時期や直売所のイベントも知ることができます。ホームページでは山形が全国に誇る農林水産物について、エピソードを盛り込みながら紹介しています。ぜひご覧いただき、実際に直売所を訪れてみてください！

スマートフォン向けアプリ
「おいしい山形産直ナビ」

iOS アプリ　Android アプリ

特定の地域で戦前から種を守り、栽培され続け、その土地に根付いた農作物が伝統野菜です。現在、85品目あります。こうした希少な野菜と出会えることも、直売所を訪れる楽しみの一つです。

地域全体の活性化に向けて

このように、県では、直売所を核とした地域全体の活性化につながる取組みを進めています。今後も「おいしい山形」の魅力を広く発信しながら、県産農林水産物の魅力向上や販売促進に取り組んでいきます。

県内外の直売所間の交流

昨年10月17日、18日に「第18回全国農林水産物直売サミット」が鶴岡市を中心に開催されました。全国から直売所関係者約300名が参加し、特色ある直売所の取組みや、冬の品ぞろえの充実等について熱心に情報交換が行われました。また、県内各地の直売所の現地視察も行われ、本県の直売所のPRとともに、直売活動の活性化につながる良い機会となりました。

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組
いき☆いきやまがた
放送のご案内

「未来につなげる山形の農林水産業！」と題して県内民放４局で特別番組（30分）を放送します。

テレビユー山形（TUY）
●3月8日（日）午後3時～

さくらんぼテレビ（SAY）
●3月15日（日）午後4時～

山形放送（YBC）
●3月22日（日）午後2時～

山形テレビ（YTS）
●3月28日（土）午後2時55分～

※放送時間は変更になる場合があります。

▶問い合わせ ◎ 6次産業推進課 ☎023-630-2560

おいしい山形　検索